



令和6年11月8日
都市局街路交通施設課

これからのまちづくりにおける駐車場政策のあり方について議論します

～令和6年度第1回「まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会」の開催～

駐車場法に基づき、地方公共団体が条例で建築物の新築等の際に駐車施設の附置を義務づけることができる制度（附置義務制度）の見直しに向け、当該条例を策定する際の参考として国土交通省が示している標準駐車場条例の改正案等について議論します。

国土交通省では、昨今の社会情勢の変化等も踏まえつつ、道路交通の円滑化のみならず、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくり、土地の有効活用など、より包括的なまちづくりを見据え、今後の駐車場政策のあり方について検討を行うため、「まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会」を設置しております。

令和4年10月の設置以降、これからの駐車場政策のあり方について有識者等と議論を重ねてまいりました。今般、これまでの検討を踏まえて、標準駐車場条例の改正案等について議論するため、令和6年度第1回検討会を下記の通り開催いたします。

記

1. 日 時 令和6年11月15日（金）10：00～12：00

2. 場 所 中央合同庁舎3号館6階都市局局議室（618会議室）【WEB会議併用】
(東京都千代田区霞が関2-1-3)

3. 委員名簿 別紙のとおり

4. 議 題 標準駐車場条例の改正案について 等

5. その他

・本会議は非公開です。ただし、報道関係者に限り、会議冒頭のみ傍聴（カメラ撮り含む）が可能です。

・会議終了後、事務局より報道関係者に対して記者ブリーフィングを行います。

日 時：令和6年11月15日（金）12：30～13：00

場 所：中央合同庁舎3号館6階都市局局議室（618会議室）【WEB会議併用】

・傍聴又は記者ブリーフィングを希望される場合は、いずれも11月13日（水）12：00までに、以下の通りメールにてご連絡ください。WEB会議URLは、期限までにご連絡いただいた方にメールにて送付いたします。

件 名：【傍聴・記者ブリーフィング希望】まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会
本 文：所属、氏名（ふりがな付）、電話番号、参加内容（傍聴のみ／記者ブリーフィングのみ／傍聴と記者ブリーフィングの両方）、参加方法（会場／オンライン）

送付先：mlit_parking@ml.ibs.or.jp

・会議資料及び議事概要については、後日、国土交通省ウェブサイトに掲載予定です。

<問い合わせ先>

都市局 街路交通施設課 崎谷、鶴岡、和田、小山田

電話：03-5253-8111(32843)、直通：03-5253-8416

令和6年度「まちづくりにおける駐車場政策のあり方検討会」委員名簿

(敬称略)

(有識者)

座長 岸井 隆幸	一般財団法人 計量計画研究所 代表理事
大沢 昌玄	日本大学 理工学部 土木工学科 教授
小早川 悟	日本大学 理工学部 交通システム工学科 教授
野澤 千絵	明治大学 政治経済学部 政治学科・地域行政学科 教授
小嶋 文	埼玉大学 理工学研究科 環境科学・社会基盤部門 准教授

(駐車場関係団体)

荒井 昭雄	一般社団法人 全日本駐車協会 専務理事
岡部 達郎	公益社団法人 立体駐車場工業会 事務局長
亀村 幸泰	一般社団法人 日本自走式駐車場工業会 専務理事
前川 琢也	一般社団法人 日本パーキングビジネス協会 理事長

(地方公共団体)

佐々木 啓文	東京都 都市整備局 交通政策担当部長
加島 津世志	千代田区 環境まちづくり部 まちづくり担当部長
近藤 陽介	金沢市 都市政策局 交通政策監
津島 秀郎	神戸市 都市局 都心再整備本部 局長（事業推進担当）
坂部 圭治	和歌山市 都市建設局 都市計画部長

(オブザーバー)

国土交通省 道路局
国土交通省 住宅局
国土交通省 物流・自動車局
警察庁 交通局

(事務局)

国土交通省 都市局 街路交通施設課
